

# ジネンコロキウム #8

自然（ジネン）と科学と文化と私たちを想ふ

## 圏論という世界観

— 圏論で音楽は語れるか —

数理解物理学者

西郷甲矢人

物理作曲家

田中文久

ソニフィケーションアーティスト



「音楽とはなんだろう」、という問いは今でも深淵な問題です。物理現象で生じた単なる音が、時間の流れの中で様々な関係性をもつことで、あるものは音楽となり、そしてあるものはただの音の並びにしかありません。ここに普遍的な何かがあるのか？この問題に、今話題の「圏論」という考え方で迫ります。圏論は異なるものや事象を矢印で繋ぎ、関係性を明らかにすることで、自然現象や社会現象、そして芸術に至るまで、その成り立ちを視覚的、直感的に解き明かすことができる数学の考え方として注目されています。今回、ソニフィケーションアーティストとしてユニークな音楽活動を行っている田中文久さん、そして当代きっての圏論の使い手である西郷甲矢人さんと一緒に考えてみたいと思います。

**2023.11.12(日) 14:30-17:30**

日亜化学工業 横浜技術センター

Peatix からお申し込み

会場

神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目13-19

京浜急行 新子安駅: 西口から 徒歩 13分

JR 京浜東北線 新子安駅: 徒歩 14分

参加

一般: ¥3,000

会員: ¥1,000

学生: 無料

定員 50名

14:30-15:40 スピーカートーク

15:50-16:30 ダイアログ

16:30-17:30 フリートーク・ネットワーキング

ジネンコロキウムとは

銀河群、太陽系、地球、生命、人間、細胞、分子、原子、素粒子までが、何層もの関係性を経た現象となっています。森羅万象、有象無象、時、空間、歴史、社会と人の関係性を、科学を通してマクロとミクロの双方向、縦横無尽に語り合い、新しい視点、好奇心を呼び起こす楽しさ、喜びを共有する対話の場です。

主催: ジネンコロキウム事務局

共催: 一般社団法人ドレスト光子研究起点

NAYA-Lab designMeME BINLOJI Innovation Architect Association